

## 小規模事業者・中小企業サポート事例

# 支援の力に背中を押され、私の描いた医療へ踏み出せました。

### 株式会社キュアオール

■創業／2024年12月

■事業内容／看護・リハビリスタッフがご自宅を訪問し、療養生活と在宅医療をトータルで支える事業を展開

■住所／仙台市宮城野区原町2-3-58



小宮 玲美(こみや れいみ)代表取締役／左 斎藤 克哉(さいとう かつや)経営支援員／右

### 不安を安心に変えるサポート

地域の在宅医療を支えることを目的に昨年設立し、現在は訪問看護と訪問リハビリを中心とした事業を展開しています。生まれ育った原町で、幼いころから感じてきた「人と人のつながり」の大切さを、訪問看護という形で実現しました。

看護師が患者さんのご自宅を訪問し、点滴や床ずれの処置、ひとりへの対応など、幅広い医療サービスを提供。また、リハビリスタッフも在籍し、介護予防や日常生活のサポートにも力を入れています。対象は高齢者に限らず、0歳から幅広い世代を支えているのが特徴です。

社名「キュアオール」には、「治療・ケア」を意味する“Cure”と、「すべて・全年齢・24時間365日」を意味する“All”的いを込めました。その名の通り、地域の誰もが安心して暮らせる医療体制の提供を目指しています。

創業前の大きな課題は、経営の知識が全くなかったことです。医療現場での経験は10年以上ありましたが、経営面では不安が多く、事業計画の立て方すら分かりませんでした。そんな時、先輩経営者から「まずは商工会議所に相談してみなさい」と勧められたことが大きな転機となりました。

仙台商工会議所では、創業計画書の作成支援から、税理士やホームページ制作などの窓口専門家への相談、融資を受ける際に必要な申請書類の書き方まで、きめ細かいサポートを受けることができました。特に「車があつて看護師がいれば、あとは何とかなるだろう」と感覚的に思っていた部分に対し、支援員の斎藤さんから、必要な備品や日々の消耗品に掛かる費用のことなど、数値や根拠をもとに明確なアドバイスを受けられたことは大きな学びでした。計画段階から経費や運営方法を丁寧に見直したこと、安心して開業を迎えることができました。

### 共に描く、これからの医療のかたち

現在は訪問看護を中心に展開していますが、今後は多職種連携による「生活の場の支援」に力を注ぎたいと考えています。実家が県と共同運営する高齢者専用マンションを、契約満了を機に弊社で借り上げ、ナーシング

ホームや高齢者住宅へと発展させる構想を描いています。看護師に加え、ヘルパーやケアマネジャーなど多様な職種と協力し、医療と生活を包括的に支える仕組みを整えていくことが目標です。

また、商工会議所が提供する各種セミナーや交流会にも積極的に参加し、事業の拡大につなげていきたいと考えています。毎月メールなどで届く情報からも支援内容の充実を感じており、経営者同士のつながりを築ける場としても大いに期待しています。

創業や経営について悩んでいる方に伝えたいのは、「まずは商工会議所に足を運んでみてください」ということです。経営の知識がなくても、一歩を踏み出すための支援と出会える場があります。

これからも、地域に寄り添う医療のかたちを追求しながら、誰もが安心して生きられる暮らしの実現に貢献していきたいと考えています。



24時間365日対応できる体制を整え、利用者の思いを最優先にサポート。主治医やケアマネジャー、家族と連携し、一人一人に最適な訪問看護プランを提案している。

### 活用した支援メニュー

▶創業支援(創業計画書作成支援、新規開業・スタートアップ支援資金) ▶窓口専門家相談

経営のことならどんなことでもご相談ください!

経営支援グループ TEL:022-265-8127  
専用フォームからのお問い合わせはこちら

